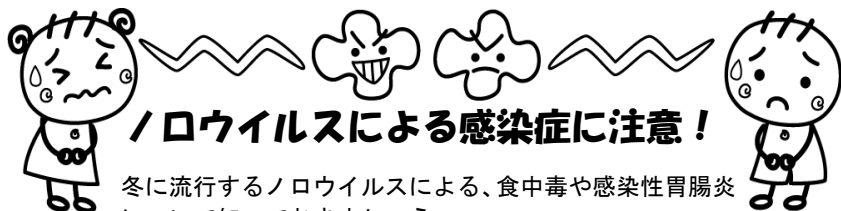




年の瀬を迎え、何かとあわただしい12月。感染症もやはり始める季節です。
園でもまだまだ行事が続く、クリスマスなどこどもたちにとってもお楽しみがいっぱいの月なので、
体調管理には十分気を配り、楽しい毎日を過ごしましょう。



ノロウイルスによる感染症に注意！

冬に流行するノロウイルスによる、食中毒や感染性胃腸炎について知っておきましょう。

予防・・・①手洗いをしっかりと！特に食事前、トイレの後、調理の前後は、石けんでよく洗い、流水で十分に流しましょう。②人からの感染を防ぐ！ノロウイルスが発生した場合、感染した人の便や吐物からの感染、飛沫感染に注意しましょう。③食品からの感染を防ぐ！加熱して食べる食材は中心部までしっかりと加熱する。調理器具や調理台は消毒していつも清潔にしましょう。

症状・・・ノロウイルスの潜伏期間は24～48時間です。吐き気、おう吐、下痢、腹痛、軽い発熱などです。こうした症状が1～2日続いた後、回復しますが、便からのウイルスの排出は1週間程度続くため症状がなくても2日間は自宅療養しましょう。

※ノロウイルスには、特効薬やワクチンがありませんので、予防に努めることが重要です。

ご家庭においての嘔吐物・下痢便の処理

嘔吐物や下痢便には、ノロウイルスが大量に含まれています。処理には十分注意して下さい。

※次亜塩素酸ナトリウム（ハイター・ピューラックス）などの漂白剤は消毒効果があります。

次亜塩素酸ナトリウム消毒液の簡単な作り方。

台所用塩素系漂白剤（5%）を原液とした場合の作り方
嘔吐やふん便が付いた床、衣類など・・・

500mlのペットボトルに水を入れ、キャップ2杯（10ml）の漂白剤を入れる。（希釈濃度0.1%）

調理器具やドアノブ、手すりのお掃除

1Lのペットボトルに水を入れ、キャップ1杯（5ml）の漂白剤を入れる。（希釈濃度0.02%）

※原則的に、園での嘔吐物や下痢便が付着した衣類などは、ノロウイルスを拡散するのを防止するために、洗浄せずに、そのままビニール袋に入れ密封しお返しします。乳児、幼児ともに、正面玄関、事務所脇のドア付近にある、ふた付きバケツ（カエルボックス）に入れてありますので、お忘れなくお持ち帰り下さい。

お知らせ

インフルエンザや感染性の胃腸炎が流行する時期になりました。感染予防の基本は手洗い・うがいです。手洗い後の、アルコール手指消毒剤の使用は効果的です。また、咳エチケットを守り、マスクを装着するなどの予防につとめましょう。

予防接種を受けられた方へ

予防接種を受けられた場合は、クラスの保育士へお伝え下さい。週末に受けられた方も週明けのご連絡をお願いします。

MRワクチンを受けましょう

対象年齢：1回目は1歳から2歳になるまで、2回目は、小学校入学前の1年間（保育園年長児）になります。すずらん組のお子さまは、予防接種を忘れずに、必ず受けましょう。

